

小学部では宿泊学習がありました

5学年

日時：9月14日(木)～15日(金)

場所：釧路市、音別町、白糠町

(釧路市動物園、体験学習センターころみ、恋問館)

小学部5年生の宿泊研修では、宿泊や学校生活では体験できない学習を通して、「対人関係や仲間意識の向上」「興味や関心の拡大」「身辺処理能力の向上」を目的に事前学習を積み重ね、当日に臨みました。

1日目の釧路市動物園では、スタンプラリーのカードを首に下げながら見学をしました。みんなで行く動物園は、また新しい発見があり、目を輝かせていました。体験学習センターでのソーセージ作りでは、初めての体験にドキドキしながらも丁寧に取り組み、慣れない場所での学習や食事、宿泊にもいつも通りの力を発揮することができました。2日目は、ふき紙すきを行いました。センターの職員の話聞いて、真剣に作ることができました。恋問館では、昼食後にお小遣いでアイスを買ったり、浜辺で波と追いかけてっこをしたりと思いの時間を過ごしました。解散式では、笑顔で楽しかったことや頑張ったことなどを発表し、2日間を締めくくりました。今回の宿泊研修を通して、新たな自信を付けてまた一つ成長した5年生でした。

【文責：小学部5学年主任 飯塚祐介】



6学年

小学部6年生は9月7日(木)から9月8日(金)の2日間、十勝方面へ行きました。家庭を離れ、学校生活では体験できない学習を通して、集団活動や社会のルールを守るといふねらいで行って来ました。

1日目は「幕別いちご園」と「十勝エコロジーパーク」へ行きました。幕別いちご園では真っ赤ないちごを嬉しそうにたくさん食べました。その後のエコロジーパークでは、ふわふわドームで時間いっぱい身体を動かしました。宿泊先のホテルでは疲れた体を温泉や美味しいご飯で癒やし、自分たちで買ったジュースで乾杯しました。

2日目は「柳月スイートピアガーデン」でクッキー作り体験や工場見学、買い物をしてきました。それぞれ思い思いのクッキーを作り、買い物では家族へのお土産を買いました。子ども達は、一生懸命選び、上手にお会計をしていました。2日間を通して、子ども達はたくさんのことを学び、経験してきました。2日間の経験やそこから得た自信をもって今後の学習に繋げ、更に成長してもらえたらと思います。

【文責：小学部6学年主任 仲谷太佑】



中学部体育大会が終了しました

9月8日（金）に中学部体育大会が本校の体育館と集会室で開催されました。今年度は全学年が参加し、開閉会式を体育館で行いました。生徒会の進行や3年生による選手宣誓など生徒達を中心となって大会を盛り上げてくれました。保健・体育の学習で練習を重ねてきた3種目を4チームで競い合い、それぞれのチームが一丸となって競技に挑みました。ティーバッティングでは、手拍子をしながら応援する声や、ヒットが出た際には大きな歓声があり、PK 対決では、設置されたキーパーをかわ



し、自信溢れるシュートでゴールを狙いました。障害物リレーでは、コーンをジグザグに走ったり、玉入れをしたりとチーム全員で協力してバトンをつなぐことができました。生徒たちが懸命に頑張る姿や仲間と協力する姿が様々な場面で見られ、大会を通して一段と成長した様子を感じることができました。

【文責：保健体育部 大島香織】



第19回ひまわりフェスタ



9月29日（金）に、ひまわりフェスタが行われました。生徒たちは、これまでの学習の成果を発表しようと、約1ヶ月の間、展示物制作と体験コーナーの準備を進めてきました。

オープニングでは、生徒会役員のメンバーが体育館のステージでひまわりフェスタのテーマ発表とコール&レスポンスで生徒たちを盛り上げ、「ひまわりフェスタ、スタート」の声掛けで活動が始まりました。展示コーナーや体験コーナーでは、お客様と一緒に楽しめるよう、ステージ発表やこれまでの学習でまとめたものを説明して、真剣に取り組んでいました。エンディングでは、生徒全員で3本締めを行い、達成感を得た表情を浮かべる生徒が多く見られました。

また、9月27日（水）には、小、中学部の児童生徒を対象とした、プレひまわりフェスタが行われました。お客様と接する練習としても、他学部間での交流としても、とても良い機会となりました。

【文責：高等部 菊地良恵】



図書、充実しています

視聴覚部では今年度から、4月23日の「子ども読書の日」や10月27日の「文字・活字文化の日」に合わせて、校内で春・秋の読書週間を設定しています。学習や余暇の時間での、図書室の利用や図書の活用を呼びかけ、児童生徒が図書に触れる機会が増えるよう、推進しました。読書週間を設定したことをきっかけとして、昨年度よりも学校全体の図書の貸出冊数が増え、図書室に活気が出てきました。現在、図書室には約4,500冊の図書があります。毎年、児童生徒や教職員からリクエストを募ったり、時代に合わせた図書を選定したりしながら、新刊図書を購入しています。近年、ICT教育



の広がりや、スマートフォン、タブレット端末の普及等により、図書や活字に触れる機会が少なくなっています。その中でも、児童生徒が本や文字に触れる機会を大切にし、絵本や図鑑の良さや面白さを感じることができるよう、今後も校内での学校図書の活用に取り組んでいきます。

【文責：視聴覚部長 金森芳生】

特別支援学校の コーディネーターの役割ってなに？

特別支援学校は地域の特別支援教育を推進するためのセンター的機能を担っており、小学校等の要請に応じて必要な助言及び援助を行います。役割としては、①学校内の関係者や関係機関との連絡調整、②保護者に対する学校の窓口、③地域の小中学校等への支援、④地域の特別支援教育の核としての関係機関との連絡調整の4つです。①②は小学校等のコーディネーター同様の役割です。③④は特別支援教育のセンター的機能を担うキーパーソンとしての役割があります。保護者、教員を含めた関係者・関係機関同士を「つなぐ・むすぶ」そして、次の関係者・関係機関に支援というバトンを「わたす」ことを大切にしています。コーディネーターは「縁の下の力持ち」として、地域の皆様の力になればと思います。

参考文献：特別支援教育の実践情報（2021年 4／5月号）



【文責：特別支援教育コーディネーター 徳泉瑞希】

玄関壁面装飾

9月

中学部 3 学年 「十三夜の月」

日本の「十五夜」「十三夜」「十日夜」という月見行事の中で、十五夜に次いで美しい月だと言われている十三夜を水墨画で表現しました。



10月

小学部 3・4 学年 「しょくよくのあき」

りんごやぶどう、さんま、栗などのおいしい食べ物に、かわいい小鳥とはりねずみがやってきました。きれいな葉がひらりと落ちてくる様子も秋を感じさせてくれます。



12月の行事予定



1	金		11	月	(中3) 進路説明会①	21	木	
2	土		12	火	(中3) 進路説明会②	22	金	第2学期終業式
3	日		13	水		23	土	冬期休業(～1/16)
4	月		14	木	(舎) クリスマス会	24	日	
5	火	(小6・中3) サトリーさん授業 (舎) 誕生会	15	金		25	月	
6	水	介護等体験	16	土		26	火	
7	木	↓ (小学部) 美原小交流	17	日		27	水	
8	金	(高等部) 製品販売会	18	月	(中・高) スクールコンサート	28	木	
9	土		19	火	児童生徒会活動 (中) アートフェスティバル	29	金	学校閉庁日
10	日		20	水		30	土	学校閉庁日
						31	日	学校閉庁日